

4

2021 No.439

建設生産設備安全情報誌

仮設 機材

マンスリー

2021年4月号

巻頭言

時代のニーズに合った製品づくりを目指して

平和技研株式会社 代表取締役 内橋 幹雄

BIM/CIM入門 (第6回)

SUGIKOのBIMの取り組みとサービスについて

解説 フロントローディング (第1回)

労働安全衛生の観点から見たフロントローディングへの期待

TWO STEPS FORWARD, ONE STEP BACK

できないことはない、
大事なのは自分がやりたいかどうかだけ (後編)

株式会社タカミヤ BUI THI BANG TRAM (ブイティバンチャム)



一般社団法人 仮設工業会

時代のニーズに合った 製品づくりを目指して

平和技研株式会社 代表取締役

内橋 幹雄



この度、巻頭言を承りました平和技研株式会社代表取締役の内橋と申します。弊社は、昭和37年（1962年）に祖父が起業し、創業当時はプレスや溶接を請け負う、小さな会社が始まりです。現在では、足場クランプやクサビ式足場を始めとした仮設機材の製造・販売・レンタルを行っております。本社は、「ものづくり・鉄の町」としても名高い福岡県北九州市に所在しており、営業所とレンタルセンターを合わせると全国に10箇所の拠点があります。更に、来期で会社設立60周年という節目を迎えます。仮設工業会に入会した36年前当時から振り返ると、クランプメーカーも半数以下になりましたが、この大きな節目を迎えることができるのは、ひとえに皆様のご支援・ご協力の賜物と、心より御礼申し上げます。

弊社では、営業・開発・製造が連携しやすい体制づくり、製造部門は、金型製作から設計・メッキ処理まで一気通貫で行っておりますので、お客様からいただいた特別注文にもスピーディーに対応可能です。主力製品の「足場クランプ」は全国の販売シェア50%以上にまで成長し、ホームセンターなどには当社商品が陳列されております。また、従来の

クサビ式足場に専用部材を追加するだけで次世代足場として機能する「クサビ式足場 HEIWABUILDER LOCKseries（ハイビルダーロックシリーズ）」と「足場用荷揚機 HEIWA ラクター」を併せたPRにも注力しております。ハイビルダーロックシリーズは、部材全てに仮設工業会の認定を取得し、「揺れに強い安全で頑丈な足場」として強さにこだわった製品です。HEIWA ラクターは人手不足を解消できる省力化製品として、多くのご反響をいただいております。設備投資のかかる足場システムをもっと身近なものに感じていただき、また危険と労力のかかる荷揚作業を機械化することで、安全確保と人手不足を解消できます。テクノロジー新時代を迎えた今、ますます高度化・多様化する建築技術に合わせた製品を開発するとともに、環境にやさしい製品づくりに力を入れております。今後も、これまで培ってきた技術やノウハウを活かしながら、時代のニーズに合った製品づくりを目指します。

最後に、一般社団法人仮設工業会や世の中の発展に貢献できるよう、社員共々力を合わせ努力してまいりますので、ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。